

2023年度秋季全国大会「研究発表」講演募集

2023年度秋季全国大会を下記のとおり開催いたしますので、この大会で「研究発表」講演をご希望の方は申込要領に従ってお申込ください。

申込及び原稿提出は、インターネット利用のみとなります。

研究発表に関する募集要項、講演分類、原稿執筆要領（和文、英文）、講演プログラム校正等講演及び大会に関する情報については、本誌会告及び本会ホームページに掲載いたしますので、ご確認下さい。

また、原稿締切から概要発行までぎりぎりの時間しかありませんので、期限切れ及び不備な原稿は不本意ながら講演をお断りすることになりますのであらかじめご了承ください。



開催期日：2023年9月13日(水)～15日(金)

開催場所：富山大学（富山市 五福キャンパス）

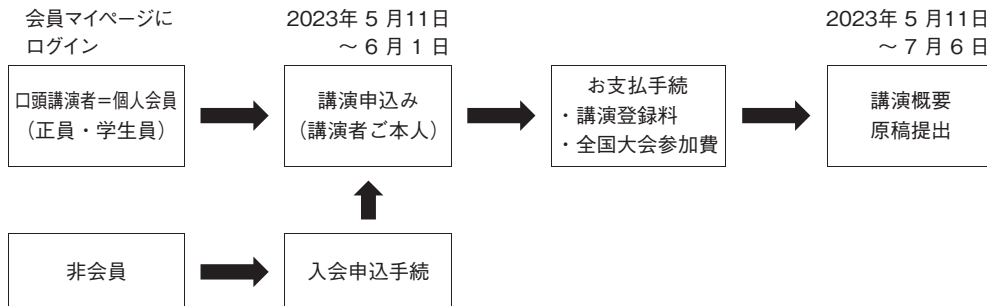
講演申込期間：2023年5月11日(木) 14:00～
6月1日(木) 14:00

原稿(PDF)提出期間：2023年5月11日(木) 14:00～
7月6日(木) 14:00

—講演申込募集—

- 講演資格：講演者は正員（学生員も認める）でなければなりません。共著者はその限りではありません。講演申込みは講演者ご本人がエントリーしてください。代理者によるお申込みや講演者の変更は出来ません。
 - ※講演者が非会員の場合
 - 会員手続き完了後にエントリーしてください。
 - ※年会費の未納がある場合
 - 「会員マイページ」で年会費のお支払い手続きを済ませてからエントリーしてください。
- 申込方法：学会ホームページへアクセスして「**会員マイページ**」を経由して講演申込みをしてください。また、右記講演登録料、大会参加費をご納入ください。なお、年会費の未納がある場合は、「会員マイページ」で年会費のお支払い手続きを済ませてからエントリーしてください。
 - ◎講演登録料：1件について8,000円をご納入ください。登録料は講演申込が取り消されても返却いたしませんのでご了承ください。

《講演申込から原稿提出までの流れ》



(円)

会員区分		講演登録料	大会参加費 (講演概要の閲覧・取得を含む)
個人会員	正員	8,000円(税込)	10,000円(不課税)
	学生員		5,000円(不課税)
賛助員		発表不可	10,000円(不課税)
非会員	学生以外	発表不可	20,000円(税込)
	学生		10,000円(税込)

- 講演概要原稿：本会「全国大会講演概要原稿執筆要領」に従って作成してください。
- 発表時間：講演10分、討論5分
- 講演申込の確認：申込を受付けますとただちに受付番号を送信いたします。
- 講演申込の取り消しについて
講演申込締切り後ただちにプログラム編成を行います。プログラム編成後の取り消しは他の講演申込者に多大の迷惑を及ぼしますのでくれぐれも慎んで下さい。

(注意事項)

- 講演概要のデジタル化に伴い全ての一般講演は、大会1ヶ月前にWEB公開されます。また、大会終了の2ヶ月後にJ-Stageで公開されます。講演概要への非掲載やJ-Stageでの非公開を希望する講演はいっさい受付いたしません。
- 上記申込受付及び原稿提出期間を過ぎますと受付システムの利用は不可能となります。時間に余裕を持ってご利用ください。なお、詳細な情報は学会HPにて確認してください。
- 原稿のファイル形式は、PDF形式のみ受付ます。PDFのファイルサイズの上限は、2MBです。PDF原稿を作成する際は、PDFをプリントアウトする等、文字、写真等の品質をあらかじめ確認して下さい。また、原稿提出期間後の原稿差し換えはいっさい受付いたしませんので、提出前にあらかじめ確認してください。
- 講演登録料(8,000円)+参加費(正員10,000円、学生員5,000円)を期日までにお支払いください。期日までにお支払いを完了していただくことで講演概要原稿の提出が出来ます。なお、支払い期日が過ぎた場合はエントリーをお断りする場合がございます。講演登録料、参加費のお支払い方法は、クレジットカード・コンビニ決済になります。なお、ご入金後の返金はいたしません。

2023年度秋季全国大会ポスター発表募集

— 溶接学会員のみならず、 学界、業界を問わず奮ってご参加ください —

- ポスターセッションは Plenary で行い、多くの参加者とディスカッションが可能
- 35歳以下の研究者を対象とした優秀ポスター発表賞を溶接学会会長名で表彰
- 表彰者を学会誌「溶接学会誌」に紹介

当学会では、多くの研究者の方々に講演大会でのディスカッションの機会を提供するために、ポスターセッションを開催します。実施方法は以下の通りです。

開催期日：2023年9月14日(木) (全国大会2日目) (予定)

開催場所：富山大学 (富山市 五福キャンパス)

— 発表申込募集 —

1. **申込期間**：2023年5月11日(木) 14:00～7月6日(木) 14:00 (一般講演とは申込期間が異なります)
ただし、会場の制約により、申込数が既定数(40件程度を予定)に達した場合は期限までに締め切る可能性があります。
2. **発表資格**：発表者は会員(正会員、学生員)であること。年齢制限はありませんが、優秀ポスター発表賞の審査対象は35歳以下の発表者となります。
3. **申込方法**：学会ホームページへアクセスして、画面上からお申込みください。一般講演と同じ内容で発表される場合は、講演と同時に申込みが可能です。お申し込みの際に、次の項目が必要となりますので、事前にご準備ください。
(ア) 連絡者情報(氏名・ふりがな、所属、郵便番号、住所、電話番号、E-mailアドレス)
(イ) 発表情報(日本語題目、英語題目)

(ウ) 発表者情報(日本語氏名・ふりがな、英語氏名、所属、会員番号)

(エ) 要旨(200文字以内)およびキーワード

4. **発表概要原稿**：特にご準備いただくことはありませんが、上記3のうち、題目、発表者情報(氏名と所属)、キーワード、要旨をポスターセッション概要として全国大会講演概要集に掲載(WEB公開)いたします。
5. **ポスター発表登録料**：8,000円(税込)(ただし、同一内容にて一般講演での発表登録もした方は講演登録料8,000円のみのお支払い)
6. **発表申込みの確認**：申込みを受け付けますとただちに受付番号を発行し、送信いたします。ただし、既定数(40件程度を予定)に達した場合は、ポスター発表のみでお申込の方を優先して受付いたします。申込期間終了後に発表の可否をあらためて通知いたしますのでご了承ください。
7. **発表申込みの取り消しについて**：申込みメ切後ただちにプログラム編成と概要集作成を行います。メ切後の取り消しは他の発表者に多大の迷惑を及ぼしますのでくれぐれも慎んでください。発表申込みが取り消されても登録料は返却いたしませんのでご了承ください。

— 発表方法 —

1. **発表時間**：Plenaryのポスターセッションは2時間程度です。詳細は大会プログラムに記載されます。
2. **ポスター形式**：ポスターのサイズは受付後に別途ご連絡いたします。なお、ポスターボードの前には、原則、机は置けません。
3. **ポスターの展示**：大会2日目のお昼休み終了時までプログラムに記載されたポスター番号のボードに展示してください。また、Plenaryポスターセッション終了時にポスターを撤去してください。

溶接学会全国大会講演分類

- ・講演エントリ時に、下記の4分類から1つずつご選択ください。
- ・適当な分類がない場合は、「*-0 該当なし」をご選択ください。

第0分類 業界		第1分類 技術分野		第2分類 プロセス		第3分類 対象材料	
0-0	該当なし	1-0	該当なし	2-0	該当なし	3-0	該当なし
0-1	オーガナイズドセッション	1-1	溶接・加工法およびアーキ物理分野	2-1	アーキ溶接	3-1	鉄鋼
		1-1-1	現象観察	2-1-1	ガスシールドアーキ溶接	3-1-1	低炭素鋼・低合金鋼
0-2	自動車	1-1-2	シミュレーション	2-1-2	被覆アーキ溶接	3-1-2	高張力鋼(薄板)
0-3	車両	1-1-3	溶接・加工法	2-1-3	サブマージアーキ溶接	3-1-3	高張力鋼(厚板)
0-4	建設機械	1-1-4	溶接・加工条件の影響	2-1-4	プラズマ溶接	3-1-4	耐熱鋼・耐食鋼
0-5	航空・宇宙	1-1-5	溶接・加工結果の総括(溶込み特性など)	2-1-5	アーキ複合溶接	3-1-5	高炭素鋼・高合金鋼
0-6	造船・海洋構造物	1-1-6	溶接・加工中の計測・制御	2-1-6	その他のアーキ溶接	3-1-6	ステンレス鋼
0-7	圧力容器	1-1-7	その他当該分野			3-1-7	表面処理鋼板(Zn系めっき)
0-8	エネルギー・プラント			2-2	抵抗溶接・圧接	3-1-8	表面処理鋼板(その他の表面処理)
0-9	パイプライン	1-2	冶金分野	2-2-1	スポット溶接	3-1-9	その他の鉄鋼
0-10	建築・鉄骨	1-2-1	ミクロ組織	2-2-2	シーム溶接		
0-11	橋梁	1-2-2	高温割れ	2-2-3	摩擦圧接	3-2	非鉄金属
0-12	電子・マイクロ製品	1-2-3	低温割れ	2-2-4	その他の抵抗溶接・圧接	3-2-1	アルミ・アルミ合金
		1-2-4	割れ(その他)			3-2-2	銅
		1-2-5	組織・材質予測・シミュレーション	2-3	高エネルギービーム溶接	3-2-3	Ti・Ti合金など活性金属
		1-2-6	耐食性・耐環境性	2-3-1	レーザ溶接	3-2-4	Ni・Coおよびその合金
		1-2-7	界面現象・特性	2-3-2	レーザ複合溶接	3-2-5	Mg・Mg合金など軽金属
		1-2-8	その他当該分野	2-3-3	電子ビーム溶接	3-2-6	その他の非鉄金属
				2-3-4	その他のビーム溶接		
		1-3	強度分野			3-3	非金属
		1-3-1	静的強度	2-4	その他融接	3-3-1	樹脂
		1-3-2	疲労強度	2-4-1	その他の融接	3-3-2	セラミック
		1-3-3	破壊			3-3-3	その他の非金属材料
		1-3-4	変形・残留応力	2-5	ろう接・固相接合		
		1-3-5	クリープ特性・環境強度	2-5-1	ろう接(ろう付・はんだ付)	3-4	異材接合
		1-3-6	LCC・リサイクル	2-5-2	拡散接合	3-4-1	鉄鋼/非鉄金属
		1-3-7	強度特性予測・シミュレーション	2-5-3	摩擦攪拌接合(FSW)	3-4-2	鉄鋼/非金属
		1-3-8	変形・残留応力予測・シミュレーション	2-5-4	摩擦攪拌点接合(FSSW)	3-4-3	非鉄金属/非金属
		1-3-9	その他当該分野	2-5-5	超音波接合	3-4-4	その他の異材組合せ
				2-5-6	爆発圧接		
		1-4	非破壊検査・機器・安全・教育分野	2-5-7	その他のろう接・固相接合	3-5	特殊材料
		1-4-1	非破壊検査			3-5-1	薄膜
		1-4-2	品質管理・保証	2-6	接着・機械接合	3-5-2	粉体
		1-4-3	溶接・加工部の分析・計測	2-6-1	接着	3-5-3	その他の特殊材料
		1-4-4	分析・計測機器	2-6-2	リベット・ピアシングリベット		
		1-4-5	生産システム設計・開発	2-6-3	かしめ・クリンチング		
		1-4-6	工程管理・安全・衛生・教育	2-6-4	その他の接着・機械接合		
		1-4-7	その他当該分野				
				2-7	その他接合		
				2-7-1	その他の接合法		
				2-8	表面加工・積層		
				2-8-1	表面焼入れ・熱処理		
				2-8-2	クラッディング・合金化		
				2-8-3	積層造形		
				2-8-4	表面微細加工		
				2-8-5	その他の表面加工・積層		
				2-9	切断・除去加工		
				2-9-1	ガス・プラズマ切断		
				2-9-2	レーザ切断		
				2-9-3	非熱切断		
				2-9-4	割断・溝加工		
				2-9-5	穴あけ		
				2-9-6	アブレーション		
				2-9-7	その他の切断・除去加工		
				2-10	その他加工		
				2-10-1	ピーニング		
				2-10-2	フォーミング		

全国大会講演概要原稿執筆要領 — PDF原稿のみとなります。 —

概要原稿（テンプレート）が本会ホームページに用意されていますのでご利用ください。

講演概要は、提出された原稿をそのままWEB公開しますので、原稿は必ず下記要領に従ってください。

なお、この要領に記載していない事項については、「溶接学会投稿規定及び執筆要領」に従ってください。

1. 原稿用紙

本会指定フォーマットのものに限ります。

1 ページ目は、題目、勤務先（研究場所）、氏名、英文タイトル、英文著者名、キーワードを記載してください。

2. 原稿の長さ

題目（和英両文）、勤務先、著者名（和英両文）、キーワード（和英両文）本文、図表及び写真を含めて、原稿用紙2枚にできるだけ余白を残さずに書いてください。

字数は、40 字×37 行×2 枚=2,960 字(タイトル等に約360 字、本文は約2,600 字)です。

3. 原稿の書き方

イ. 題目、勤務先、著者名、キーワード

原稿用紙1 ページ目の所定の場所にそれぞれのレイアウトを考えて書いてください。

題目はできるだけ簡潔に願います。

(副題をつけるときは溶接学会執筆要領に従い間違いのないように記載して下さい)

著者連名の場合は、講演をする著者名の頭に○印をつけてください。

英文タイトル及び著者名は、次の例のように書いてください。
Study on Plasma Welding

by Fuyuhiko Akiyama and Haruki Natsukawa

キーワードは次の例のように3～5ワード書いて下さい。

キーワード：アーク、凝固、割れ、疲労

Keywords: arc, plasma, physics

ロ. 本文

原稿用紙1 ページ目12 行目から書いてください。全体の字数が超過しなければ、行数、一行の字数の多少の変動はかまいません。

文字、図表は鮮明に書いてください。

レイアウトに際しては、概要集全体の体裁を考えて、行頭、端末の不揃いや枠のはみ出し・余白がないよう十分に注意してください。

文字の大きさは、大き過ぎあるいは小さ過ぎることのないようご注意願います。

ハ. 図表及び写真

図表及び写真は、関連する本文の近い場所に貼付してください。図表挿入の際はくれぐれも枠をはみ出さないようご注意願います。

図表及び写真には、Fig. 1, Table 1 などのように番号を付し、表題、説明(Caption)は英文で書いてください。(写真はPhotoでなくFig. としてください)

ニ. 会社、商品の宣伝(商品名の記載)につながる表記、表現はしないでください。

4. 校正

校正は(著者、編集者とも)いたしませんから、誤字、脱字のないよう原稿の時点で十分注意してください。

5. 原稿の提出

提出期間内にPDF(原稿)を学会ホームページよりアップロードしてください。原稿提出期限を過ぎますと画面が閉鎖されアップロードできなくなりますので充分ご注意ください。

〔原稿見本〕

12pt, 明朝体
プラズマ溶接の研究

10.5pt 日本工科大学 ○秋山 冬彦
世界電機 夏川 春樹

10.5pt
Study on Plasma Welding

10.5pt by Fuyuhiko Akiyama and Haruki Natsukawa

キーワード：アーク、凝固、割れ、疲労 Keywords: arc, plasma, physics

本文(12行目から) → 10.5pt
本研究は、プラズマジェットを用いる溶接法について……

↑
1～2字アケル

Guide to Preparation of manuscript for the National Meeting

Manuscripts for the national meeting of JWS should be made with the manuscript papers designated by JWS.

Manuscripts are photographed without any proof-reading and published as "Preprint of the National Meeting of JWS".

1. Manuscript papers

The manuscript papers designated by JWS are available from JWS office.

The manuscript papers consist of two sheets, marked A and B, in A4 size. Letters and drawings on the sheets disappear in the printing operation.

2. Length of manuscripts

Title, authors names, affiliations, keywords, text, figures, tables, photographs, references etc should be written on the two sheets, more precisely within the outer frame drawing on the sheets.

3. Instruction for preparation

Manuscripts should be made clearly with a type writer or word processor with black ink.

Figures and tables should be clear even after the reduction for printing.

a) Title, names, affiliations

Title should be filled in the designated place of the sheet A.

Authors names and affiliations should be filled in the lines between 3 and 7 of the sheet A.

Title is recommended to be informative and brief. Authors names are full first names followed by the initial of middle and family names. Affiliation is the name of the organization author is working with. Speaker is identified with a circle in the front of name.

Keywords (3 ~ 5 words) should be noted

b) Text

Text begins at the line 12 of the sheet A. Letters should be larger than 10 point. Line space is single. Text shall be arranged within the outer frame drawing on the sheets. Trade names should not be used.

c) Tables and figures

Tables and figures should be typed directly or adhered to the sheets within the outer frame drawing on the sheets. Photograph is classified as a figure. Tables and figures have the consecutive numbers and captions. Quantity is given in SI units.

4. Proofreading

Proofreading is not given by the editor

— SAMPLE (reduced in size) —

12pt, 明朝体

PLASTIC CONSTRAINT EFFECT ON FRACTURE BEHAVIOR
OF A NOTCHED SPECIMEN WITH SIDE GROOVE
PART I: ANALYTICAL CONSIDERATIONS OF THE STRESS FIELDS

MOHAMED EI-Shenawy, Fumiyoshi Minami, Masao Toyoda 10.5pt

Department of Welding and Production Engineering
Osaka University, Japan

Kazusige Arimochi 10.5pt

Sumitomo Metal Industries, Japan

Keywords: fracture, toughness, plastic constraint 10.5pt

10.5pt

INTRODUCTION

10.5pt

Fracture mechanics approach is applied to evaluate the fracture strength of structure respect to the unstable cleavage fracture, plastic constraint is believed to be a major fact

resistance because stress fields are strongly dependent on the constraint condition toughness of the material is decreased with increasing the degree of plastic constraint.